

され、インフルエンザワクチンの予防効果が高まるこ
とが期待されています。

 インフルエンザ流行に先立って、今年のインフル
エンザの話題を提供しました。なお、65歳以上の方で、
この5年間に肺炎球菌ワクチンを受けていない人は、

インフルエンザに罹ったとき肺炎を起こさないよう、
インフルエンザワクチンと成人用肺炎球菌ワクチン
(ニューモバックス[®])を
同時に受けて下さい。

(院長 庵原 俊昭)



新任医師
紹介

小児科 金曜日 第2診
杉本 真弓先生

9月より金曜日の小児科第3診担当が谷田先生から杉
本真弓先生に代わりました。10月現在は2診を担当し
ています。ご紹介しましょう。

- ①出身大学(卒業年度) / 高知医科大学(平成14年卒)
- ②専門 / 小児科 (アレルギー)
- ③三重病院には? / 小児科医として働く中でアレルギー
疾患に興味を持ち、専門施設できちんと勉強したいと
以前より考えておりました。このたび、所属している
徳島大学の医局を通して三重病院で勤務させていただ
く機会を得ました。

三重病院は、それぞれの専門性を生かして、スタッ
フの皆さんがアクティブに仕事に取り組まれている
のが印象的です。

- ④抱負や趣味など / まずは患者さんやスタッフの皆さん
に信頼していただけるようになること、その上で
互いに協力しながらより良い医療が提供できるよう、
日々頑張っていきたいと思っておりますのでよろしく願
いします。

リサーチも並行して行っていく予定で、将来徳島へ
戻った際に適切な診療を行えるよう、アレルギー疾患
に対する臨床・研究面でのスキルを習得することが当
面の目標です。

ふらっと旅に出かけるのが好きですので、余裕が出
れば仕事の合間に三重県の名所や美味しい食事を堪能
できればと思っています。

(小児科 杉本 真弓)



医療福祉相談室だより

医療福祉相談室には
小さな図書コーナーがあります

子どもの病気(難病・発達障害・こころの病気)に
関するものから、介護する側・される側、子育ての
ヒントになる本、話題の本などおいています。
ソーシャルワーカーが面接中の時はお部屋に入
れませんが、それ以外はいつでもかまいませんの
で外来・入院問わず
ふらりのぞいてください。

今月のイチオシ

「しゃっくりがいこつ」

マージェリー・カイラー 作 / セーラー出版



みなさんは、しゃっくりが止ま
らなくなったらどうしてますか?
ある日、がいこつがいつもの
ように目覚めるとしゃっくりがで
ていました。歯を磨いて、骨のお手入れをし
て、ハロウィンのカボチャを作って…それで
もしゃっくりがとまりません。友達のおばけの
アドバイスで息を止めたり、砂糖をなめたり、
水を飲んだりしてみますが止まりません。そ
こで最後に…! どうやって止めたか?

こわくないがいこつのお話です。

(ソーシャルワーカー 高村 純子)

三重病院 外来糖尿病教室

10月開催のお知らせ

笑顔で楽しく続けられる運動を
探してみませんか?

運動のお話をしたり、実際に体を動かす
内容も考えています。
また、ご自宅のできる運動方法もご紹介し
ます。



日時 平成23年10月26日(水) 14:00~15:00

場所 三重病院 研修棟 第一研修室
外来棟玄関にむかって左側の建物です。
詳しくは職員にお尋ねください。

担当 3B体操 脇田先生 3病棟看護師

関心のある方はどなたでも参加できます。
当日直接会場にお越しください。参加費無料です。

お問い合わせは 059-232-2531 内科外来まで